

住民登録  
9月1日現在

前月比  
人口 72,772(+99)  
(男 34,745)  
(女 38,027)  
世帯数 20,891(+25)

# 広報 あおだて

10月号 (No. 267)

■編集と発行 大館市役所  
(電話) 42-1212  
■発行年月日 昭和54年10月1日  
■発行日 毎月1日  
広報紙は、行政協力員を通じて全世帯に配布しています。届かなかったり、配布が遅いときは、総務課秘書広報係へご連絡ください。

昭和43年3月1日第3種郵便物認可(1部5円)

## 両隣互いにかけ合う声とカギ 10月11日～20日 全国防犯運動

秋の行楽シーズンは、一方で空き巣ねらいの横行する季節でもあります。家族そろってハイキングなどに出かけたそのスキに、近くの店まで買い物に出たわざかな留守の間に、空き巣ねらいは「ひと仕事」するのです。  
「両隣互いにかけ合う声とカギ」を合言葉に、隣近所が協力して空き巣ねらいによる被害をなくしましょう。

11日から10日間、全国いつせいに防犯運動が行われます。本市では、警察署をはじめ、大館北秋地区防犯連合会や大館市防犯協会の主催で、11日には「防犯パレード」を行い、期間中は鍵の取り付け方等を指導する「カギコーナー」や「自転車修理のサービスコーナー」の開設も予定していますのでご利用ください。

53年の空き巣被害は140件

自転車盗難は109件

大館警察署管内で昨年1年間で発生した侵入盗の総数は283件で、そのうち最も多いのが空き巣ねらいによる被害で約半数の140件にのぼっています。

また、非侵入窃盗として自転車の盗難も非常に多く109件になっています。

以上のことから、防犯運動期間中は、空き巣ねらいと自転車盗難の防止を重点に呼びかけることにしています。



### 空き巣防止には

#### 「ワンドア・ツーロック」

空き巣ねらい140件のうち、なんと玄関から堂々と入ったのが、そのほとんどで、その理由としては、空き巣ねらいの悪知恵ともいいうのでしょうか、玄関口は人が出入りしても何ら不自然ではないからです。

空き巣ねらいは、あたかもその家を訪れてきたかのように侵入し、一見してドロボウとわかるような不自然さを極力さけるようです。

ですから、玄関のカギは主鍵のほかに補助鍵を取り付ける「ワンドア・ツーロ

ック」方式にしましょう。鍵を上下にふたつ付けることで、空き巣ねらいが鍵を開けるとき、しゃがんだり、手を上げたりしなければならず、どうしても不自然な姿勢にならざるをえないからです。

空き巣ねらいのひと仕事の所要時間は「カギ掛け3分、物色5分」といわれるほど素早いものです。ほんの少しのお出かけにも、鍵は必ずおろし、隣近所への声かけを忘れないようにしましょう。

#### 自転車はカギと名前が

#### よい見張り

自転車の盗難防止のためには、まず、カギを必ず取り付けることと、持主の名前を明記することが最も効果的です。

大館署員や防犯指導員による  
パトロール

## 行政報告



富山市長

9月定例市議会で行われた。富山市長の行政報告のなかから主なものについてお伝えします。

### ◆水稻の作柄状況と余り米対策について

今年の稲作は天候不順、さらには降ヒヨウ、水害等の被害で作況は平年をやや下回るのではないかと心配していますが、秋田統計情報事務所の発表による作況指數は9.8となっています。

作柄が平年並となても、米の消費減退傾向やさらに災害、不況による経済の圧迫等から極力米を売渡す等、余り米に拍車をかける諸条件があって、当市の政府売渡度数は272,997俵ですが、余り米は40,000俵を超えるものと推測されます。

余り米対策については、消費拡大運動と共に、全量政府が買い上げるよう国、県に強力に働きかけていくたいと思います。

一方、生産者農家に対しても、消費者の嗜好する良質米の生産に努めるよう農協等、米集荷団体と一緒に、良質1等米の生産運動を実施するとともに、適期の刈取りや乾燥、調製に万全を期するよう指導していくたいと考えています。

### ◆国道7号線及び103号線

#### バイパス計画について

このことについて、去る7月31日当市役所において建設省、秋田県、大館市の三者協議会を開き、業務分担の基本的事項について確認しました。

その中で国道7号線大館西バイパスは建設省、国道103号線大館南バイパスは秋田県、大館東バイパス(柄沢～有浦地内)については大館市が施行することを確認するとともに、それぞれのルート検討を進めることになりました。なお、国道7号線大館西バイパスのルート決定について建設省は、昭和55年をめざしに進める予定です。国道103号線大館南バイパス及び東バイパスについては、三者が協議を重ね早い時期にルートの決定を図るつもりです。

また、国道103号線直轄改築期成同盟会の第8回総会が9月4日に開催され、曲田以東の工事の促進を関係機関に働きかけることを確認しています。

### ◆市立病院の放射線棟増築工事について

8月17日指名競争入札を執行したところ、株式会社並びに㈱伊藤組の共同企業体に9億2千万円で落札工事を開始しました。この工事は、放射線障害防止の関係から特殊建築物であり、工期の短縮や工事の円滑な施工、それに技術面などにおいて、利点のある共同企業体を複数構成させ、地元施工業者を考慮に入れながら指名競争入札を執行しました。

なお、完成は来年3月末を予定しています。

### ◆昼休み窓口問題について

まず、地労委関係ですが、同委員会では当事者双方から個別にそれぞれの基本的な考え方の事情聴取を行

い、その結果審査委員長から「当事者双方とも話し合をすめることによって本事件を解決したい」という基本的な考え方は一致している。今後、当事者においてできるだけ自主交渉を積み重ねるよう努力されたい。当委員会としては、その結果を踏まえて和解手続きをすすめたいと考えている」という勧告がありました。これを受けて当事者双方が数回にわたり交渉を重ね、概ね合意に達したので、当市としては8月10日の臨時議会後の全員協議会において、地労委から和解勧告が示されれば、これを尊重したい旨を説明し協力を要請しました。

これまでの交渉を基本に昭和54年8月11日に和解勧告が提示されました。なお、審査委員長から和解勧告書を提示した後に口頭で「当事者それぞれがこの勧告を受諾された場合には、本件以外の13名の被処分者の問題についても銳意自主交渉を重ねられ、円満に解決されるよう希望します」との要望がありました。そこで、私たちはこの勧告書の諾否について、8月13日に教育委員会、農業委員会関係者と協議した結果受諾することにしました。

以上の経過を踏まえ、公平委員会及び地方裁判所関係についても同一扱いにすることにし、同日中に処分者、被処分者の合意が成立し、本事件の決着をみたし下さい。これにより、長かった労使の紛争も8月13日をもって終結することができました。紛争は和解で解決しましたが、これは1日も早く紛争を解決し市民のための地方自治の確立、市民本位の市政を実現するという大局的判断のもとに受諾せざるを得なかった事をご理解いただくようお願いして、ご報告とします。

なお、その後被処分者は公平委、地労委、地裁に対してそれぞれ提訴の取り下げをしています。